

2022年度 澁澤賞受賞

コンセント極性試験器

特許取得 特許第6284971号



本製品は電源に単三電池を使用し、
受電前でも断線、誤結線、断線+誤結線を判定できる試験器です。

特徴

●省力化

従来の試験器は商用電源が必要であったが、単三電池を使用した送信器と受信器を組合せることで試験が可能。

●業務の平準化

受電前に極性試験ができ、他の竣工検査と輻輳することがない。

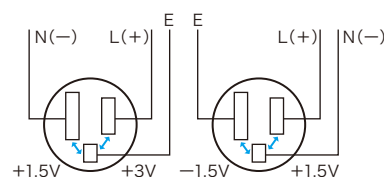
●施工品質の向上

仕上がりごとに誤結線・断線の確認ができるため、手直し工事が早期に行える。受電後のコンセントで100V/200Vの簡易検査ができる。



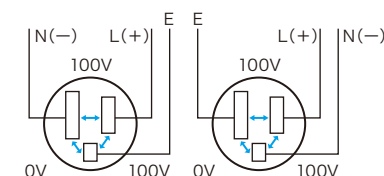
新方式

- *各線間電圧が異なることを利用し、多様な判定が可能。
- *N-E逆接続の判定も容易



従来方式

- *N-E逆接続の判定が困難



単相3線式 100V/200V

- 1 送信器を分電盤に接続し、電源ボタンを押す。
- 2 受信器をコンセントに差し込み、手元スイッチを押し、誤結線・断線を確認する。

